

表 1 対応レベルと調査対象羽数

対応レベル	発生状況	検査優先種 1	検査優先種 2	検査優先種 3	その他の種
対応レベル 1	通常時	1羽以上	3羽以上	5羽以上	5羽以上
対応レベル 2	国内発生時（単発時） ・近隣国発生時	1羽以上	2羽以上	5羽以上	5羽以上
対応レベル 3	国内複数箇所発生時 ・近隣国発生時	1羽以上	1羽以上	3羽以上	5羽以上
野鳥監視重点区域	県内発生時（発生地 から半径10km以内）	1羽以上	1羽以上	3羽以上	3羽以上

※同一場所（見渡せる範囲程度を目安とする）で概ね3日間（複数羽の場合は大量死あるいは連続して死亡が確認された時点から3日間以内）の合計羽数が表の数以上

※国内希少野生動物種に該当する鳥類については、感染が疑われる場合は、できる限り1羽から検査を実施

表 2 検査優先種

検査優先種 1（19種）		
カモ目カモ科	カイツブリ目 カイツブリ科	タカ目タカ科
ヒシクイ	カイツブリ	オオタカ
マガン	カンムリカイツブリ	ノスリ
シジュウカラガン	ツル目ツル科	オジロワシ
コクチョウ	マナヅル	ハヤブサ目 ハヤブサ科
コブハクチョウ	ナベヅル	ハヤブサ
コハクチョウ	チドリ目 チドリ科	
オオハクチョウ	ユリカモメ	
オシドリ		
ヒドリガモ		
キンクロハジロ		

検査優先種 2（8種）	
カモ科カモ目	タカ目タカ科
マガモ	オオワシ
オナガガモ	クマタカ
トモエガモ	フクロウ目 フクロウ科
ホシハジロ	フクロウ
スズガモ	

検査優先種 3		
カモ目カモ科	ツル目クイナ科	ハヤブサ目 ハヤブサ科
カルガモ、コガモ 等（検査優先種 1,2以外全種）	オオバン	チョウゲンボウ等 （リスク種1以外 全種）
	チドリ目カモメ科	
カイツブリ目 カイツブリ科	ウミネコ、セグロ カモメ等（検査優 先種1以外全種）	ペリカン目サギ科
ハジロカイツブリ 等（検査優先種1 以外全種）	タカ目ミサゴ科	アオサギ
カツオドリ目ウ科	ミサゴ	ペリカン目トキ科
カワウ	タカ目タカ科	クロツラヘラサギ
ツル目ツル科	トビ等（検査優 先種1,2以外全 種）	コウノトリ目 コウノトリ科
タンチョウ等（検 査優先種1以外全 種）		スズメ目カラス科
	フクロウ目 フクロウ科	ハシボソガラス
	コミミズク等（検 査優先種2以外全 種）	ハシブトガラス